

会員限定

日韓空間情報フォーラム2021-2022 WEB公開

公開期間:2023年4月4日～11日(8日間)(予定)

測量/設計 CPD:7ポイント(動画再生時間合計7時間36分(456分))

会場名:Web公開(本部:公益財団法人日本測量調査技術協会)
対象:公益財団法人日本測量調査技術協会 **会員限定** 定員:500名
参加方法:事前登録 申込締切:2023年4月10日17時

- 1.当協会会員企業に所属している方が参加できます
- 2.日本語以外の動画は日本語字幕または逐次通訳付です
- 3.動画数は第4回(2021)が計3本、第5回(2022)が1本の計4本です
- 4.Web会議システムによる収録を、そのまま公開いたしません(動画は編集されていません)
- 5.動画は各発表毎のコンテンツには分けられていません

主催:公益財団法人日本測量調査技術協会(空中計測・マッピング部会)

<https://www.sokugikyo.or.jp/seminar/index.html>

*参加証明書は所定の要件*を満たした方へ発行いたします

本フォーラムは、2008年から日本と韓国の相互で実施しており、2017年から「日韓空間情報フォーラム」として実施しています。本フォーラムを通じて両国の最新の取り組みを共有・吸収し視野を広める機会を、会員の多くの皆様に提供するため、今般は、2021年11月26日にWeb形式で開催された第4回と、2022年11月3日に韓国で3年ぶりに対面開催された第5回について、**Web会議システムによる収録分を、公益財団法人日本測量調査技術協会(測技協)会員限定**でWeb公開いたします。第4回、第5回の両方を視聴し、所定の要件を満たした方にはCPDポイントを証明する証明書を発行いたします。

| ◆第4回日韓空間情報フォーラム2021 2021年11月26日(金)WEB開催(本部:(公財)日本測量調査技術協会) | | | | | |
|---|---------|---------|--|--|--|
| 主催:公益財団法人日本測量調査技術協会(空中計測・マッピング部会)、ソウル市立大学空間情報研究センター、空間情報産業協同組合、韓国技術士会 | | | | | |
| 通訳:金宗煥(アジア航測(株))、金恩旭(国際航業(株))、崔載永((株)パスコ) | | | | | |
| No. | 発表時間 | 発表&質疑 | 発表タイトル | 発表者所属 | 発表者氏名 |
| 第1部 | | | | | |
| | | | 開会宣言 | (公財)日本測量調査技術協会 空中計測・マッピング部会 | 部会長 大鋸 朋生 |
| | | | 開会挨拶(日本側) | (公財)日本測量調査技術協会 | 専務理事 川久保 雄介 顧問 斉藤 和也 |
| | | | 開会挨拶(韓国側) | 空間情報産業協同組合 | 理事長 Mr. PARK, Kyung Yul |
| | | | 来賓挨拶 | 内閣府 地方創生推進事務局 国土交通省 都市局 都市政策課 | 都市可視化調整官 大島 英司 課長補佐 内山 裕弥 |
| 1 | 0:25:39 | 1:19:23 | Topic:国土交通省のi-Construction ～インフラ分野のDXの動向～ | アジア航測(株) 事業戦略部 | 渡辺 智晴 |
| 2 | 0:15:33 | | 熱海土砂災害におけるオープンデータ活用事例紹介 | 朝日航洋(株) 防災コンサルタント部 | 安海 高明 |
| 3 | 0:22:00 | | スマート建設支援のための建設測量コード開発 | The University of Seoul Seogyong University | Prof. CHOI, Yun-Soo & Prof. KIM, Jaemyeong |
| 4 | 0:10:10 | | CityGMLを活用した日本のまちづくり政策のご紹介 | アジア航測(株) 基盤システム開発部 | 森居 恒平 |
| 第2部 | | | | | |
| 5 | 0:16:07 | 1:11:40 | 韓国空間情報産業と支援政策の現況 | 空間情報産業振興院 | 主席 Mr. LEE, Seung-Su |
| 6 | 0:15:52 | | SLAMレーザスキャナでの直角ターゲットの有効性について | 国際航業(株) 空間基盤技術部 | 川又 楓太 |
| 7 | 0:14:34 | | 自動運転のための精密道路地図の迅速な更新と生成ソリューション | U1 Geographic Information System研究所 | 所長 Mr. KIM, Deok-Jung |
| 8 | 0:15:02 | | 道路空間のDXを実現する先進の車高計測システム「Real Dimension®」 | (株)パスコ 新空間情報事業部 | 稲見 麻央 |
| 第3部 | | | | | |
| 9 | 0:28:00 | 1:53:09 | デジタルツインの現在と未来 | Zetalux System Co., Ltd | C.E.O. Mr. KO, In-seok |
| 10 | 0:15:21 | | 簡易MMSの開発と実証実験結果の報告 | 中日本航空(株) 調査測量事業本部 | 千田 良道 |
| 11 | 0:18:04 | | LIDARを活用した建築物のフットプリント抽出およびモデリングの自動化 | UOK Co., Ltd. | Mr. YU, Jin Young |
| 12 | 0:29:40 | | 総合討論(質疑応答) | (公財)日本測量調査技術協会 空中計測・マッピング部会 | 副部会長 小田三千夫 代理 大山 容一 |
| | | | 閉会挨拶 | ソウル市立大学 | Prof. CHOI, Yun-Soo |
| 合計 | 3:46:02 | | 4:24:12 | | |

| ◆第5回日韓空間情報フォーラム2022 2022年11月3日(木) 開催地:大韓民国京畿道高陽市 KINTEX | | | | | |
|---|---------|---------|--------------------------------------|--------------------------------|-----------------|
| 主催:公益財団法人日本測量調査技術協会(空中計測・マッピング部会)、ソウル市立大学空間情報研究センター、空間情報産業協同組合、韓国技術士会 | | | | | |
| 通訳:金宗煥(アジア航測(株))、金恩旭(国際航業(株))、崔載永((株)パスコ) | | | | | |
| No. | 発表時間 | 発表&質疑 | 発表タイトル | 発表者所属 | 発表者氏名 |
| | | | 開会挨拶(韓国側) | 韓国空間情報産業協同組合 | 専務 鄭長雲 |
| | | | 開会挨拶(日本側) | (公財)日本測量調査技術協会 | 専務理事 川久保雄介 |
| | | | 祝辞 | 測量・地形空間情報技術士 | 会長 ベ・サンテ |
| | | | 祝辞 | 韓国国土地理情報院 | 院長 趙禹錫 |
| 1 | 0:15:45 | 1:29:38 | ドローンとステレオ・熱映像カメラを用いた多次元空間データ構築システム | 空間情報技術(株) | 研究チーム長 ファン・インギョ |
| 2 | 0:16:19 | | 空中写真を用いた三次元数値地形図作成 | (株)パスコ | 折原雄也 |
| 3 | 0:22:46 | | GeoAI基盤の食料安保安慮意思決定支援プラットフォーム | (株)先導ソフト | 部長 ソン・スジン |
| 5分休憩 | | | | | |
| 4 | 0:17:46 | 1:42:50 | ALBを用いた河川の浸透対策優先度の検討と3次元河川管理システムの構築 | (株)朝日航洋 | 河合利巴 |
| 5 | 0:16:32 | | GosLinの紹介-現実と仮想をダイナミックに繋ぐデジタル融合活用事例- | (株)エッチアンドアイ | 理事 ハ・ジェオン |
| 6 | 0:16:19 | | 航空レーザ測量を用いた数値図化(地図情報レベル500)の検証 | 国際航業(株) | 八木美鈴 |
| 7 | 0:45:10 | | 質疑応答・ビジネス討論 | (公財)日本測量調査技術協会 空中計測・マッピング部会 | 部会長 大鋸朋生 |
| | | | 閉会挨拶 | (公財)日本測量調査技術協会 | 顧問 斉藤和也 |
| | | | 閉会挨拶 | ソウル市立大学 | 教授 崔允秀 |
| 合計 | 2:30:37 | | 3:12:28 | | |

- *参加証明書発行要件(以下のすべてを満たすこと)
- ・参加証明書を要てオンライン申し込み
 - ・計4本の動画の視聴
 - ・アンケート回答ページによる視聴確認用設問への全問回答

公益財団法人日本測量調査技術協会(測技協)